



辻川だより

第55号 [2020秋号] 令和2年9月5日発行

発行 辻川区 [辻川公民館]
〒679-2204 福崎町西田原 1227
TEL 0790-22-5763
HP http://www10.plala.or.jp/tujikawa/public_html/

「経験のない夏・・・」

区長 鈴木健文

近年にない長い長い梅雨が明けると、今度は、連日のように猛暑日が続き、暦の上ではすでに秋ですが、まだまだ残暑が厳しい日々です。辻川区の皆さんにおかれましては「熱中症」「新型コロナウイルス感染拡大防止」に万全を期して、その対策に真剣に取り組まれ、元気に過ごされたと思います。今年もすでにハケ用が過ぎましたが、記憶にあるのは何故か「災害・自粛・無力・悲哀」ばかりで、楽しみにしていたイベント・行事が全て中止となりました。区内においても一月の総会以降、「3密」を避けるため隣保長・各種団体役員会議を一度も開催できず大変申し訳ありません。

いまだ収束の目途も予測できない新型コロナウイルス感染拡大防止と熱中症対策で水害復興作業も大幅に遅れボランティア活動も十分機能していません。子供たちも連日猛暑の中、プールもなくマスクをつけての登校となり、お盆休みを利用した「帰省」も自粛、G.O.T.O.・トラベルも期待外れ、子供も大人も本当に辛い夏を経験しました。例年なら九月中旬から秋季例大祭に向けて屋台の練習の太鼓の音が各地から聞こえています。老若男女問わず皆が一体となれる最高の行事も残念ながら中止が決定しました。辻川区では文化庁の地域文化財総合活用推進事業補助金交付の決定を受け28年ぶりに屋台の梵天(海老・飛龍)の修理を終え、秋季例大祭で絢爛華麗になつた屋台の練りを披露するはずでしたが、残念ながらできません。ただ、運行練りはできませんが、祈願祭とお披露目を10月4日(日)に予定しておりますので、是非、ご覧下さい。

協議員会は今

7~8月の協議員会での報告
・検討内容を一部紹介します。

① 「法人化」に向けての取組み 今後のスケジュール

② 人権学習&青少年健全育成研修会

③ 町内一斉クリーン作戦

④ 「民俗学のタベ」とび「灯籠飾り」

⑤ 熊野神社秋祭り

⑥ 自治会親善ソフトボール

⑦ 登記所跡防災倉庫片付け

⑧ 道普請

⑨ 新規テーブル購入

⑩ 中止

⑪ 中止

⑫ 中止

⑬ 中止

⑭ 中止

⑮ 中止

⑯ 中止

⑰ 中止

⑱ 中止

⑲ 中止

⑳ 中止

㉑ 中止

㉒ 中止

㉓ 中止

㉔ 中止

㉕ 中止

㉖ 中止

㉗ 中止

㉘ 中止

㉙ 中止

㉚ 中止

㉛ 中止

㉜ 中止

㉝ 中止

㉞ 中止

㉟ 中止



新規購入したテーブル
(公民館2Fステージ)



防災倉庫に収納した
古いテーブル

⑦ 辻川山公園と周辺清掃について
⑧ 8月29日(土)
⑨ 道普請 9月27日(日)
⑩ 登記所跡防災倉庫片付け
⑪ 公民館簡易テーブル移設・
処分等(新規テーブル購入)

⑫ 中止

⑬ 中止

⑭ 中止

⑮ 中止

⑯ 中止

⑰ 中止

⑱ 中止

⑲ 中止

⑩ 屋台梵天修理

ひび割れた部分を修理し、
金メッキをやり直して、以前の輝きを取り戻しました。



ひび割れている(飛龍)



ひび割れている(海老)

◆ 7月5日(日) 夏えびす祭
祭礼行事の報告

鈴の森神社の本殿の西隣に位置する恵美酒神社が、富当番の手によってきれいに飾り付けられました。梅雨の晴れ間に30名余りのお参りがありました。参拝者は用意されたスイ

カ力に舌鼓。御下がりに元気をもらいました。

⑪ 警鐘台塗装

腐食が進み、強度の面でも危険なため、錆を落とし塗装し直しました。



◆7月12日（日）夏まつり
鈴の森神社の本殿において、
井ノ口の役員さんと一緒に祭
祀させていただきました。

夏えびす祭もそうでしたが、
今年は、マスク着用で、中でお
祓いを受ける人数も少なくし、
3密を作らないように意識して
います。（本年度の宮当番は一隣保に
お世話になっています。）



事業実績

新型コロナウィルスの影響
で例年実施されていた行事が
次々と中止になりました。

8月2日（日）の田内一斉ク
リーン作戦は、予定通り朝7時
から実施できました。

7月4日（土）の隣保長・各
種団体役員会議は、中止とな
りました。以下は、予定してい
た主な内容です。

① 自立（律）のまちづくり交付
金事業について。
② 今後の行事と事業について
・夏えびす

12月	7日 隣保長・各種団体会議	10月 9時から 1ブロック中心で 実施予定しています。ご協力を よろしくお願いします。	・田内一斉クリーン作戦 ・民俗学のタベ ・人権学習・青少年健全 育成研修会 ・熊野神社秋祭り ③ 報告事項 ・広報誌「辻川だより」 第54号発行 ・屋台梵天修理 ・公民館警鐘台塗装 ・神積寺仁王門改修 ・自治会対抗親善 ・ソフトボール大会
-----	---------------	--	---

辻川山公園の清掃協力

8月29日（土）
8時30分から
5ブロック中心で

10月24日（土）
9時から
1ブロック中心で

●国勢調査にご協力をお願い
します

「令和2年国勢調査」が、
10月1日を調査期日として
実施されます。国勢調査は、
総務省所管の統計調査で、5
年ごとに実施されます。

各区で委任された調査員

が、世帯人数（男女別）等を聞
き取りにより確認することと
なっています。ただし、新型

コロナウィルス感染拡大防止
の観点から、調査票の配布に
ついては、原則ポスト投函と
し、聞き取りも最小限にとど
めます。調査方法の詳
細は、今後の状況もふまえ
て、9月上旬に調査員への説
明会で説明があります。

調査期間は、9月中旬から
10月です。調査にご協力を
よろしくお願いします。

お手柄！辻川分団

7月30日（木）の神戸新聞
に、「福崎署 消防団に感謝状」
と題して、記事が掲載されました。
た。本誌でも記事の一部を紹介
させていただきます。

行方不明になつた94歳の
男性を速やかに発見したとし
て、福崎署は、福崎町消防団
辻川分団に署長感謝状を贈つ
た。同署によると、7月10
日の午前中に一人で家にいた
はずの男性が家にいないこと
に帰宅した家族が気付き、午
後3時半頃に署に連絡があつ
た。そして、午後6時ごろか
ら辻川分団も10人体制で捜
索に加わった。雨脚が強く、
日没が迫っていた。消防車で
捜索に当たつていた村井副分
団長と森江分団員は、直感を頼
りに、男性宅から男性の生ま
れ故郷の隣町に続く山際や池
周辺を探していた。引き返す
かどうか迷った時に、もう
一つ奥にも池があつたなど思
い出し消防車を走らせた。そ
して、男性宅から約1・7キ
ロ離れた隣町の山麓の池近く
で、無事発見した。男性は、
すぶぬれになつてはいたが、



消防の詰め所に飾られています

編集後記

子どもたちの短い夏休みが
終わり、8月17日から2学期
が始まりました。新型コロナウ
イルスの影響で、今年は運動会
も特別なやり方で行われるよ
うです。元気を充電するはずの
夏が、なんとももどかしい夏と
なつてしましました。この状況
がいつまで続くのかと思うと
気持ちも沈みがちですが、「乗
り越えられない試練は与えな
い」という言葉もあります。と
もに前向きにいきたいもので
す。そして、来年はみんなで秋
祭りができるようになります。〔吉田〕

けがも体調不良もなく、事な
きを得た。
暗い話題が多い中で、明る
いニュースでした。